

## 令和3年度大田区災害ボランティア体験会について

### 1 趣旨

近年、台風等の自然災害が頻発化する中、大田区においても令和元年台風19号による甚大な被害があった。大きな災害では誰もが被災者となる可能性があり、被災後の生活再建を地域で行うことの重要性や災害ボランティアの必要性が改めて注目されている。

地域の方に災害ボランティアセンターの存在とその重要性を認識していただくため、令和3年度は下記2地区において災害ボランティア体験会を実施した。

なお、本事業は地域の理解促進を図るとともに、センター設置訓練実施により、運営に必要なノウハウを習得し、被災者支援活動の円滑化を図ることを目的としている。

### 2 実施日・場所・内容

地区	日程	場所	内容
田園調布	10月9日(土) 午後	田園調布せせらぎ館	① 講座(災害ボランティアについて一から学ぶ) ② 体験(災害ボランティアとしての体験シミュレーション)
	10月23日(土) 午後	田園調布せせらぎ館	③ 講座(災害対応ゲームを通して避難所運営等を学ぶ)
久が原	11月27日(土) 午後	久原小学校	上記①②に同じ
	12月4日(土) 午後	久が原会館	上記③に同じ

### 3 参加状況

#### (1) 田園調布地区

10月9日 一般参加者33人、センター運営関係者28人

10月23日 一般参加者23人、センター運営関係者14人

#### (2) 久が原地区

11月27日 一般参加者25人、センター運営関係者28人

12月4日 一般参加者16人、センター運営関係者14人

### 4 実施体制

「災害時におけるボランティア活動等に関する協定書」に基づき、社会福祉協議会、地域パートナーシップ支援センター、大田区の三者が連携して実施した。